

# 医療機器 CEO商談会 & セミナー

2020 MARCH

参加  
無料

**日時** 東京:3月17日(火) 終日 3月18日(水) 午前  
東京コンファレンスセンター・有明

大阪:3月19日(木) 終日  
マイドームおおさか

**参加国** ドイツ/インド/マレーシア/フィリピン/シンガポール/タイ/ベトナム  
海外企業31社+各国医療機器関連機関



**主催:** 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

**後援:** 経済産業省、中小企業庁、近畿経済産業局(※)、大阪府(※)、大阪市(※)、独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人国際協力機構、株式会社日本政策金融公庫、株式会社商工組合中央金庫、公益財団法人大阪産業局(※)、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、大阪商工会議所、国際機関日本アセアンセンター、BOI大阪事務所(タイ投資委員会)(※)、一般財団法人大阪国際経済振興センター、一般社団法人日本医療機器産業連合会、信金中央金庫(※)大阪開催分のみ



<< 申込締切 3月3日(火) 12時00分 >>

## CEO商談会とは

中小機構では、日本企業との連携を希望する海外企業経営者(CEO)等と、海外展開の開拓・促進を目指す日本の中小事業者とのマッチングを支援しています。

国内にいながら、信頼のおける海外パートナー企業と出会うことができる機会を提供しています。

また、本商談会では、商談会場内に、日本企業の皆様の海外展開に関するお悩み解決に役立つ相談テーブルを併設します。



## CEO商談会の特徴

1

### 経営陣との直接商談！

海外企業の経営陣と対面による関係構築、商談が可能です。

2

### 通訳費用無料！

全商談に通訳者1名が同席します。(日本語⇄現地語)

3

### 専門家のサポート付！

必要に応じて中小機構の専門家が商談の場に同席します。

## 参加日本企業様のお声 (過去商談会の1か月後アンケートより)

自社製品の需要を直接確認できました。

経営者同士で商談でき、話が早かったです。

秘密保持契約の締結に至りました。

海外での再面談の約束が取れました。

サンプル依頼があり見積書を提出しました。

## お申込みは中小機構のホームページで！

<https://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/favgos0000002sp3.html>

※お申込み多数の場合、ご希望に沿えない場合がございますので、お早めにお申し込みください。



## 商談会プログラム <事前予約制>

### — 東京会場 —



東京コンファレンスセンター・有明 4階

**3月17日 (火)**

午前の部 **09:30-11:30**

午後の部 **12:45-16:30**

**3月18日 (水)**

午前の部 **09:30-11:30**

### — 大阪会場 —



マイドームおおさか 3階

**3月19日 (木)**

午前の部 **09:30-11:30**

午後の部 **12:45-16:30**

## セミナープログラム <3月17日(火) 東京会場限定、当日受付可>

### タイムスケジュール

13:00-13:30 日独産業協会 (DJW)

13:30-14:00 インド商工会議所連盟 (FICCI)

14:00-14:30 マレーシア医療機器工業協会 (AMMI)

14:30-15:00 シンガポール精密工学技術協会 (SPETA)

15:00-15:30 タイ工業連盟 医療健康機器製造業部会 (MeDIC)

15:30-16:00 ホーチミン医療機器協会 (HMEA)

16:00-16:30 マレーシア医療機器協会 (MMDA)

本セミナーでは、今回参加する海外企業の推薦にご協力いただいた各国の医療機器関連機関より、各国の医療機器市場や規制等をテーマにお話をいただきます。

各国の最新情報を収集できる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。



step  
1

パンフレットやホームページを確認し、商談を希望する海外企業をお選びください。

step  
2

申込フォームに入力してください。

★印は貴社のプロフィールとして事前に海外企業に伝える情報です。

企業名 / 参加者名 / 肩書き / 資本金・従業員数 / 企業URL /  
商談の目的 / 海外展開したい貴社の製品・サービスの強み



早期お申込みで  
海外企業から  
「逆指名」も

2月14日(金) 12時00分までにお申込みいただいた企業様のお申込み情報を、一部英訳して海外企業へ送付。海外企業からの「面談希望リクエスト」を受け付けます。この「逆指名システム」により、最適なマッチングの可能性が広がります。

J-GoodTech  
(ジェグテック)  
掲載登録で  
優先マッチング

中小機構が運営するオンライン企業マッチングサイト、「J-GoodTech」に掲載登録の申請済み/登録済みの企業様は、お申込み時のご指名(第1位から第3位まで)を優先して商談スケジュールを組みます。中小企業と世界を結ぶビジネスマッチングサイトで海外展開を促進させましょう!未登録の企業様は、この機会にぜひご登録ください。詳細は「ジェグテック」でご検索下さい。

step  
3

商談会1週間前を目処に当日のスケジュールをお送りします。

step  
4

商談時間は1枠30分です。(逐次通訳すると話せる時間は半分程度です!)  
商談後はアンケートのご記入をお願いいたします。

step  
5

商談後はJ-GoodTech等でサンクスレターを送り、コンタクトを継続しましょう!

## 参加各国の医療機器市場の概況と商談会参加企業のご紹介

医療機器市場は世界的に成長を続けており、2016-2021の平均予想成長率は5.2%が見込まれています。特にアジアは7.4%と高い成長が期待されています。ここでは、今回招聘する7か国の医療機器市場の概況と参加海外企業をご紹介します。  
※詳しくは企業紹介ページをご覧ください。



Germany  
ドイツ

### 医療機器市場規模は268億US\$ (2014年) と米国、日本に続き世界第3位。

医療機器を選定する際は、耐久性や製品材質の特殊性といった品質の高さが重要な判断材料となる。高品質でニッチな技術を持つ日本企業との提携には関心が高い。CEマーキングの取得が欧州市場へのパスポートとなっている。



India  
インド

### 医療機器市場規模45.2億US\$ (2018年) →57.8億US\$ (2021年予測値)

2020年の人口は招聘対象国中第1位の13億8,320万人となる予測であり、巨大市場が存在。日本は輸入相手国の第4位(7%)。病院セクターは民間医療機関が全体の約75%を占めており、増加が著しい。日本から輸入される医療機器に適用される税率は、2011年8月の包括的経済連携協定(CEPA)発効後、11年かけて軽減・撤廃される。



Malaysia  
マレーシア

### 医療機器市場規模14.8億US\$ (2018年) →17.8億US\$ (2021年予測値)

OEM受託で欧米、ASEANへの輸出志向が強い。医療機器製造のハブを目指して成長し、200を超える医療機器関連企業が国際規約に準拠した世界クラスの製品を製造している。マレーシア市場に流通する全ての医療機器はMDAIに登録しなければならない。同国を通じた欧米向け輸出の可能性あり。



Philippines  
フィリピン

### 医療機器市場規模5.0億US\$ (2018年) →6.5億US\$ (2021年予測値)

電子、通信、IT・IoT技術で先進の医療サービス事業へ参入。現在の医療機器市場規模はタイの3割強、ベトナムの約4割と大きくないが、2018年には、2012年比で1.8倍となった。2020年の人口は招聘対象国中第2位の1億970万人となる予測であり、消耗品、診断機器、患者補助具、歯科製品、施設備品、眼科製品、滅菌器、車椅子は年平均成長率が10%を超える見通し。



Singapore  
シンガポール

### 医療機器市場規模9.0億US\$ (2018年) →9.8億US\$ (2021年予測値)

65歳以上の高齢者は2020年には59万人、2030年には90万人に達し、高齢化率が21%を超える「超高齢社会」になる見通しであり、政府のヘルスケア中長期戦略では、大規模な医療施設の拡大・増強が計画されている。国を挙げてスタートアップ支援に注力しており、日本企業との連携ニーズは強い。



Thailand  
タイ

### 医療機器市場規模15.1億US\$ (2018年) →18.8億US\$ (2021年予測値)

ASEANの生産拠点ハブ、自動車モノづくり技術で医療機器分野に参入。医療ツーリズム振興やタイランド4.0実現のため、医療技術の高度化を推進している。2017年の製造業者は638社、輸入業者は3,219社。高齢化の加速により、医療機器・医薬品の市場規模拡大が予測される。医療機器の3分の2は公的医療機関による購入。日本は輸入相手国の第3位(11%)。



Vietnam  
ベトナム

### 医療機器市場規模12.8億US\$ (2018年) →16.8億US\$ (2021年予測値)

輸入事業者は日本製の高品質製品でシェアアップを狙っている。ベトナムでは、医療消耗品・診断機器の輸入は日本・ベルギー・ドイツ、整形外科・インプラントは米国・ドイツ・アイルランドなど、医療機器毎に輸入相手国が異なる点特徴。どの医療機器も今後順調な市場規模拡大が見込まれる。

#### <参考文献>

- ・独立行政法人日本貿易振興機構(2016)「ドイツの医療機器ビジネスの現状」  
<[https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/\\_Reports/01/f5c8988ee3afdfc5/20150117.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/01/f5c8988ee3afdfc5/20150117.pdf)>
- ・経済産業省(2019)医療国際展開カントリーレポート  
<[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/iryou/outbound/activity/country\\_report.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/iryou/outbound/activity/country_report.html)>
- ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構(2018)「医療機器開発のあり方に関する検討委員会報告書」  
<<https://www.amed.go.jp/content/000037821.pdf>>
- ・独立行政法人日本貿易振興機構(2018)「ヘルシーライフスタイルシンガポール版」  
<<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2018/02/91a0338b87113e7c.html>>
- ・株式会社みずほフィナンシャルグループリサーチ&コンサルティングユニット(2017年)  
<<https://www.mizuho-fg.co.jp/company/activity/onethinktank/vol012/pdf/12.pdf>>

## 商談目的アイコン



日本企業からの製品輸入



代理店契約



製造受託／委託



合併会社の設立



技術提携・共同研究



日本企業への製品販売

## 取扱い機器アイコン

次ページ以降の来日各社の紹介では、取扱製品をカテゴリーごとにアイコン表示しています。  
アイコンの示すカテゴリーについては、この表を参照してください。  
(各社のアンケート回答に基づいた表示です。おおよその目安としてご活用ください。)



画像診断システム

診断用X線装置、医用X線CT装置、超電導式磁気共鳴画像診断装置、永久磁石式磁気共鳴画像診断装置、超音波画像診断装置、その他の画像診断システム、歯科用X線装置



画像診断用X線関連装置及び用具

造影剤注入装置、医療用X線写真観察装置、医療用自動現像装置、画像診断用イメージャ



生体現象計測・監視システム

体温計、血圧計、心電計、脳波計、筋電計、生体情報モニター、呼吸機能検査用機器、視覚機能検査用機器、知覚検査用機器、医用内視鏡、その他の生体現象計測・監視システム



医用検体検査装置

臨床化学検査機器、血液検査機器、検査用核医学装置、医用検体前処理装置、血清検査装置、尿検査装置、その他の医用検体検査機器



処置用機器

注射器具及び穿刺器具、チューブ及びカテーテル、採血・輸血用、輸液用器具及び医薬品注入器、結さつ(紮)・縫合用器械器具、外科・整形外科用手術材料、その他の処置用機器



施設用機器

医薬品噴霧、吸入用器具、医療用吸引器、医科用洗浄器、医科用手術台及び診療台、医療用照明器、滅菌器及び消毒器



生体機能補助・代行機器

人工心臓弁及び関連機器、心臓ペースメーカ及び関連機器、除細動器及び関連機器、人工血管、ステント、人工関節、人工骨及び関連用品



治療用又は手術用機器

医用リニアアクセラレータ、治療用粒子加速装置、放射線治療用関連装置、理学療法用器械器具、赤外線・低周波・マイクロ波・超音波治療器、空気圧式マッサージ器、電気手術器、焼灼器、超音波手術器、手術用顕微鏡、その他の手術用電気機器及び関連装置



歯科用品及びその関連機器

歯科診療室用機器、歯科用ユニット及び関連器具、矯正用器材及び関連器具、歯科技工用機器、その他の歯科用機器



歯科材料

歯科用金属、歯冠材料、義歯床材料、歯科合着・充填及び仮封材料、歯科用印象材料及び複製型用印象材、歯科用ワックス及びワックス成型品、歯科用模型材及び歯科用埋没材、歯科用研削材及び研磨材、歯科用インプラント材、歯科用手袋、その他の歯科材料



鋼製器具

切断、絞断及び切削器具、挟器、鉤、開創器、開孔器、起子、剥離子及びてこ、整形外科手術用器械器具、その他の鋼製器具



眼科用品及び関連製品

視力補矯正用眼鏡、特殊眼鏡、視力補正用眼鏡レンズ、コンタクトレンズ、検眼用品、その他の眼科用品及び関連製品



衛生材料及び衛生用品

医用不織布ガーゼ、その他の衛生材料、手術用手袋及び指サック



家庭用医療機器

吸入器、連続式電解水生成器、自動電子血圧計、自己検査用尿糖計、自己検査用グルコース測定器、体成分分析装置、等

**ID01 フェニックス・メディカル**  
Phoenix Medical Systems Private Ltd.



- 社長：パリヤーチール・サシクマル
  - 設立：1989年
  - 本社：チェンナイ市(インド南東部)
  - 資本金：4100万円
  - 従業員：146名
  - 売上高：7億3000万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：新生児機器(保育器、集中ケア保育器、保温器、CPAP、体重計) 妊婦ケア(分娩台、陣痛台) 障害者介護機器(車椅子、点字ディスプレイ)
  - HP: <https://www.phoenixmedicalsystems.com>
  - ISO: ISO13485, ISO9001, FDA, CE
- ・乳児用機器、妊婦用機器、障害者用助機器の3分野をメインに生産する医療機器メーカー。
  - ・インド全土の病院をカバーする販売網を営業スタッフの直販をベースに4支店、中小都市には専属ディーラーを配置し、構築している。
  - ・輸出はアフリカを主体に32カ国に実績あり。
  - ・日本企業とは新生児ケア・妊婦ケア・呼吸器ケア・障害者助機器に関心が高い。
  - ・商談では合併、技術連携、OEM等幅広い討議を期待している。

**ID02 アガッペ・ダイアグノスティック**  
Agappe Diagnostics Ltd.



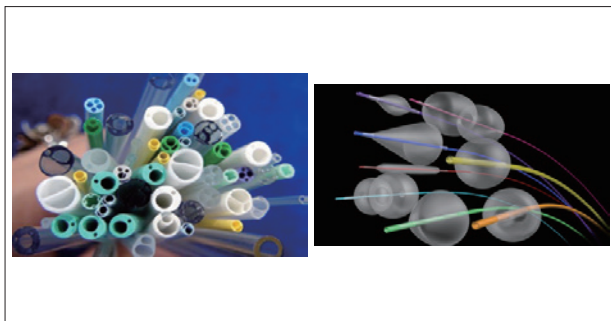
- 社長：トマス・ジョン
  - 設立：1998年
  - 本社：ケララ州(インド南西部)
  - 資本金：15億3300万円
  - 従業員：700名
  - 売上高：28億9400万円
  - 事業内容：医療機器製造業、バイオ試薬製造業
  - 主要製品：プロテイン分析装置・試薬、半自動化学分析装置、チューブラベリング機、静脈ディテクター、尿分析機、血液分析機、半自動電解質分析装置
  - HP: [www.agappe.com](http://www.agappe.com)
  - ISO: ISO13385, ISO9001, ICMED
- ・プロテイン分析装置等生化学分析機を試薬とともに扱う大手メーカー。
  - ・分析機器に必要な試薬も月産12万キットのキャバを有する。
  - ・日本からはシリンジ・蠕動ポンプ、精密機械加工部品、試薬原材料の調達をしており、大手メーカー2社とカートリッジ生産に関する技術援助契約も締結している。
  - ・日本企業とはIVD分析・検査装置、高度生化学分析機、血液分析器、酵母・試薬材料に関心が高い。
  - ・生産管理で輸入原材料品等在庫管理ソリューションを求めている。
  - ・商談では購入、技術連携、代理店討議を期待している。

**MA01 プロフェッショナル・ツールズ&ダイス**  
Professional Tools & Dies Sdn Bhd



- 取締役：マックス・リー
  - 設立：1990年
  - 本社：ベナン
  - 資本金：1億5800万円
  - 従業員：300名
  - 売上高：15億7500万円
  - 事業内容：医療機器製造業、自動車部品製造業、電気電子部品製造業
  - 主要製品：家庭用医療機器(AED、健康管理機器)、自動車部品、白物家電部品、事務機器
  - HP: [www.professional-tools.com](http://www.professional-tools.com)
  - ISO: ISO9001, ISO13485, ISO14001, ISO16949, ISO18001, AS9100
- ・プラスチック射出・プレス・板金技術を駆使し、医療機器、自動車部品、事務機器と多岐な業界をカバーするOEM大手。
  - ・治工具を内製し、クラス10Kのクリーンルーム設備も有する。AED、健康管理医療機器のOEMで10年の経験あり。
  - ・生産工程の自動化、検査工程の画像化を課題にしている。
  - ・日本からはAED、超音波機器、診断機器、赤外線温度計、血圧モニター、注入ポンプ等の生産受託に関心が高い。
  - ・商談では購入、OEM、代理店契約等の討議を期待。

**MA02 CCB・メディカル・デバイス**  
CCB Medical Devices Sdn Bhd



- 取締役：ゴー・シン・リー
  - 設立：2006年
  - 本社：ベナン
  - 資本金：1億5800万円
  - 従業員：200名
  - 売上高：5億8000万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：気道チューブ
  - HP: [www.ccb-medical.com](http://www.ccb-medical.com)
  - ISO: ISO13485
- ・気道チューブ専門メーカー。
  - ・押出・射出・ブロー成形技術で多様なプラスチック材料に対応し、OEM受託をしている。欧州への輸出実績あり。
  - ・金型は内製し、クラス100Kのクリーンルームを備えている。
  - ・日本とは製品開発から生産委託まで関心のある企業との面談を希望。
  - ・日本からは押出・射出・ブロー成形用の樹脂材料の購入や印刷技術の導入に関心あり。
  - ・商談ではOEM、合併、購入、技術連携の討議を期待している。

ドイツ

インド

マレーシア

フィリピン

シンガポール

タイ

ベトナム

## MA03

## プロデルコン

Prodelcon Sdn Bhd

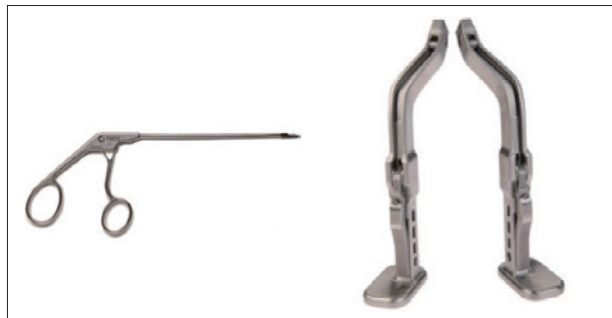


- 社長：ウーイ・ブーン・ピン
  - 設立：1985年
  - 本社：ペナン
  - 資本金：15億8000万円
  - 従業員：320名
  - 売上高：13億1000万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：外科用術具、精密部品
  - HP：www.psb.com.my
  - ISO：ISO9001、ISO13485
- ・外科用術具の専門メーカー。
  - ・精密メタル加工技術をベースに7年前にISO13485を取得。
  - ・現在は欧米の有力企業にOEMで外科用術具を供給。
  - ・自動機・電子用部品事業も手掛ける。
  - ・日本からは外科用術具の生産受託に関心が高い。
  - ・外科用術具の材料の調達、高速・高効率の精密加工機械の購入にも関心あり。
  - ・インダストリー4.0推進のため、OEEを評価指標とした生産効率向上を課題としている。
  - ・商談では購入、OEM、合弁、技術連携等の幅広い討議を期待。

## MA04

## シンメトリー・メディカル・マレーシア

Symmetry Medical Malaysia Sdn Bhd



- 社長：ソー・スエー・ファ
  - 設立：2007年
  - 本社：ペナン
  - 資本金：3億5000万円
  - 従業員：200名
  - 売上高：21億円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：外科用術具、整形外科用インプラント、歯科用インプラント、医療用ケース・トレー
  - HP：www.tecomet.com
  - ISO：ISO9001、ISO13485、ISO14001、FDA、CE marking
- ・OEM專業輸出型企業。
  - ・米国TECOMETグループ傘下の企業で外科用術具や航空部品をOEM供給している。
  - ・精密切削加工技術を得意としており、2次加工ではバリ取り、熱処理、表面処理、組立てまで内製している。
  - ・ISO認証に加え、FDA、CEマーキングにも対応。
  - ・日本からは外科用術具のOEM受託に関心が高い。
  - ・外科用術具や整形インプラントの購入にも関心あり。
  - ・商談では購入、合弁、OEM、技術連携等の幅広い討議を期待。

## MA05

## IDSメディカル・システムズ

IDS Medical Systems (M) Sdn Bhd



- 部長：リー・チュイ・イー
  - 設立：2011年
  - 本社：セランゴール
  - 資本金：7500万円
  - 従業員：162名
  - 売上高：26億3000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：画像診断機器、患者モニター、手術用機器・消耗品、リハビリ・物理療法機器、麻酔器
  - HP：https://www.idsmmed.com
  - ISO：ISO9001、ISO13485
- ・アジア9か国に販売網を有するグループ企業。
  - ・主に緊急治療、感染防止、画像診断、手術領域の輸入品を扱う。
  - ・製品の大半は欧米系メーカーからの輸入。医療用不織布製品は日系メーカー品を扱う。
  - ・日本からは保育器、蘇生器・酸素ブレンダー、光線療法システム、CPAP装置、老人ケア製品（転倒防止、遠隔地見守り等）、介助機器、革新的なリハビリ機器等に特に関心が高い。
  - ・商談では代理店契約、購入、合弁等の討議を期待している。

## MA06

## ホスピメトリクス

Hospimetrix Sdn Bhd



- 社長：テオー・キム・ハイ
  - 設立：2002年
  - 本社：セランゴール
  - 資本金：3億1500万円
  - 従業員：20名
  - 売上高：1億6000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：ICU用人工呼吸器、パルスオキシメーター、ICU用ベッド、患者トrolley、手術用痔核ステープラー等
  - HP：www.hospimetrix.com.my (工事中)
  - ISO：ISO9001
- ・ICUや手術室で使われる緊急治療製品の輸入、販売を手掛ける。
  - ・主にICU用人工呼吸器、パルスオキシメーター、気道関連機器等の欧米ブランド品を扱う。
  - ・体組成計は日本製品を扱う。
  - ・ICU用人工呼吸器は15年間で1000台の販売実績あり。
  - ・日本からは現行主力製品を補完する製品（新生児用高頻度人工呼吸器等）に関心が高い。
  - ・商談では代理店契約、購入、合弁等の討議を期待。



PH01

## インドプラス・フィリピン

Indoplas Philippines Inc.



- 副社長：スティーブ・テレンス・プリブド
  - 設立：1978年
  - 本社：メイカウアヤン市(マニラ北部)
  - 資本金：5200万円
  - 従業員：50名
  - 売上高：10億5000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業、医療機器製造業
  - 主要製品：輸入品目：酸素濃縮機、酸素レギュレーター、血圧計、ベッド、車椅子 製造品目：プラ消耗品(カニューラ、カテーテル)
  - HP：www.indoplasphil.com
  - ISO：ISO9001、FDA
- ・輸入販売業は酸素濃縮機、点滴スタンドの医療機器から包帯、ガーゼの消耗品まで広範囲な品目を扱う。
  - ・強味はディーラー400カ所の販売網で全土をカバーする。
  - ・製造業はプラスチック射出・押出成形技術でカニューラ、カテーテル、プラ容器を生産し、販売チャンネルにのせている。
  - ・新規輸入品目では使い捨ての透析機器・器具、消耗品を求めている。
  - ・日本企業とは医療機器の生産合併にも関心があり。
  - ・商談では購入、合併、代理店討議を期待。

PH02

## ザンメデス・メディカル

Zammeds Medical Systems



- 会長：ルイス・ラモン・バサロ・ロドリゲス
  - 設立：1996年
  - 本社：ケソン市(メトロマニラ内)
  - 資本金：1億5000万円
  - 従業員：60名
  - 売上高：7400万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：VRトレーニングシミュレータ(腹腔鏡) 機器、ファントム(腹部、新生児、眼部)、解剖画像テーブル、人体マップ(全体像、骨格、臓器)、MRI
  - HP：www.zammedsph.karlgroupp.com
  - ISO：FDA
- ・ファントム等を扱う輸入販売業。
  - ・VR技術(バーチャルリアリティ)を活用した腹腔鏡手術用シミュレーター機器、各種ファントム(腹部、新生児、眼部)を専門メーカーから輸入し、トレーニング、教育目的で全土の病院、教育機関に納入している。
  - ・日本企業とはファントム分野で輸入実績あり。
  - ・POCT(臨床現場即時検査) 機器に関心が高く、取り扱いを検討している。
  - ・商談では購入、代理店、合併等広範囲な討議を期待している。

S101

## スキャンメド・テクノロジー

Scanmed Technology (S) Pte Ltd



- 社長：ソー・チエ・ファト
  - 設立：1993年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：8100万円
  - 従業員：25名
  - 売上高：7億4600万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：超音波診断装置、心電図、CT、X線機器、手術室照明器具、テーブル、心臓血管関連、ICU関連、患者モニター、膀胱スキャナー
  - HP：www.scanmed.com.sg
  - ISO：ISO9001
- ・超音波診断装置、MRI・CT等画像診断機器をメインに多様な医療機器を主に欧米から輸入する輸入販売業。
  - ・商品レンジは心電計、患者モニター等広範囲で将来的に私立クリニック、養護施設等へのオンラインビジネスを狙っている。
  - ・海外拠点を2カ所持ち、タイでは画像診断機器、ミャンマーでは競争志向型価格商品を扱っている。
  - ・日本企業とは取り扱い品目に加え、臨床現場即時検査機器(POCT)でクラウドベースの新商品に関心が高い。
  - ・商談では購入、合併、代理店を期待している。

S102

## レーザー・テクノロジー

Racer Technology Pte Ltd



- 社長：ウィリー・コー・キー・ジュー
  - 設立：1988年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：8億7100万円
  - 従業員：1600名(グループ全体、シンガポールは160名)
  - 売上高：33億6000万円(シンガポールのみ)
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：デジタルPCR、がん細胞回収チップ、心臓マイクロ流体チップ、3次元細胞培養機器、血漿封入機器、呼吸機器、人工内耳
  - HP：www.racermedical.com.sg
  - ISO：ISO13485、ISO16949、ISO9001、ISO14001、FDA、CE
- ・プラスチック射出/押出成形・メタルプレス・PCBA技術をコアにするグループ傘下メーカー。
  - ・バイオ分野でデジタルPCR等バイオシステムに実績あり。
  - ・医療機器分野で皮下注射針、レントゲン機器、点滴セット、血液チューブ等の部品、製品に関心が高い。
  - ・血漿運搬温熱カートに関心あり。
  - ・カイゼンではCNC加工後連続するバリ取り工程の自動化ソリューションやプラスチック成形・治工具部門のインダストリー4.0手法を求めている。
  - ・商談では代理店、合併、技術連携討議を期待している。

ドイツ

インド

マレーシア

フィリピン

シンガポール

タイ

ベトナム

S103

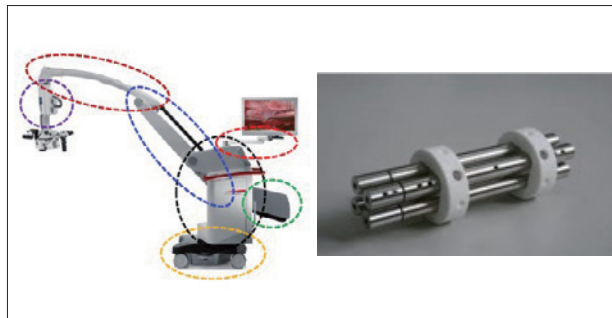
## フォアフロント・メディカル Forefront Medical Investment Pte Ltd



- 社長：マイケル・タルカ
  - 設立：2000年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：8900万円
  - 従業員：800名
  - 売上高：26億2500万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：カテーテル、CT用高圧注入チューブセット、内視鏡手術用消耗品、血管形成術用高圧膨張機器
  - HP：www.forefrontmedical.com
  - ISO：ISO13485, FDA
- ・医療用チューブ専門メーカー。
  - ・プラスチック成形技術をコアにシンガポール、中国2カ所に生産拠点をもち、OEM生産に対応。
  - ・金型は内製、2次加工はパッド印刷、UVコーティング、超音波溶接等カバーし、10Kクラスクリーンルームもあり。
  - ・輸出は欧米、アセアン、日本向けに相手先ブランドで多数実績あり。
  - ・日本企業とは精密医療チューブ生産技術、マイクロ成形・コーティング技術に関心が高い。
  - ・商談ではOEM、技術連携、合併を期待している。

S104

## グランド・ベンチャー・テクノロジー Grand Venture Technology Ltd.



- 社長：ン・ワイ・ユエン・ジュリアン
  - 設立：1900年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：21億4200万円
  - 従業員：630名
  - 売上高：31億5000万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：外科手術用顕微鏡部品（ベース、各種アーム、バランス）、精密部品（半導体用、電気電子用）
  - HP：www.gvt.com.sg
  - ISO：ISO9001
- ・精密機械加工・板金加工技術をコアに半導体・エレクトロニクス・分析生命科学業界にユーザーを持つ。
  - ・シンガポールはじめマレーシア、中国に生産拠点をもち、OEM生産を行う。
  - ・超精密加工では多様な材料（メタル、プラスチック、セラミック、水晶、ガラス）に対応。
  - ・医療分野では外科手術用顕微鏡部品を生産、納入している。
  - ・日本企業とはセラミックと金属の蝶つけ、セラミックのメタライズ技術に関心高い。
  - ・商談では販売、OEM、合併を期待している。

S105

## フオンズ・エンジニアリング Fong's Engineering & Manufacturing Pte Ltd.



- 部長：リウー・ジェン・ファ
  - 設立：1982年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：7700万円
  - 従業員：170名
  - 売上高：22億2600万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：内視鏡・関連部品、圧力トランスデューサ（使い捨て）、手術ロボットシステム、精密部品
  - HP：www.fongspl.com.sg
  - ISO：ISO13485, ISO9001, FDA
- ・Fongグループ3社の中核会社で内視鏡をOEMメインに10年経験あり。
  - ・クリーンルーム100Kクラスを保有し、圧力トランスデューサを生産。
  - ・ニチノール材微小径ワイヤ成形技術、マイクロ機械加工技術をコアに2次加工はチタン材の酸化処理、ステン材の電解研磨、クロムメッキに対応。
  - ・日本からはレーザー切断・溶接機、ネジ切り機（ニチノールワイヤΦ0.762）、内視鏡曲げゴム押出成形機、アーテイクレーションワイヤのクランプ機を求めている。
  - ・商談では技術連携、代理店、購入を期待している。

S106

## グローバルトロンク・バイオテック・プレジジョン Globaltronic Bio-Tech Precision (Pte Ltd.)



- 取締役：フー・コク・イエン
  - 設立：2009年
  - 本社：シンガポール
  - 資本金：5200万円
  - 従業員：152名
  - 売上高：10億5000万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：DNA機器、診断機器、インプラント関連、ヘルスケア関連
  - HP：www.globaltronic.com.sg
  - ISO：ISO13485、ISO9001、ISO14001、AS9100D
- ・超精密機械加工技術をコアに医療分野、航空機分野、ガス・石油分野に精密部品を納入するメーカー。材質はメタル、エンブラ、セラミック、石英ガラスに対応。
  - ・クリーンルームクラス10K対応。
  - ・医療分野はDNA機器、診断機器、インプラント、ヘルスケアをカバー。
  - ・日本企業からは各種診断機器、レントゲン機器、インプラント関連に関心が高い。自社での生産受託チャンスも求めている。
  - ・中国、マレーシアに生産拠点あり。
  - ・商談では販売、代理店、技術連携を期待している。

TH01

セイントメド  
Saintmed Co.,Ltd.



- 社長：ウィロート・ワスス ティクンカーン
- 設立：1998年
- 本社：ノンパリー県(バンコック西北部)
- 資本金：2億6200万円
- 従業員：200名
- 売上高：16億6000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：患者モニター、バイタルモニター、除細動器、心臓ストレステスター、人工呼吸器、CPAP、診断超音波システム、手術室照明器具、手術台
- HP：www.saintmed.com
- ・医療機器輸入販売業。
- ・患者モニター、AED、手術室照明器具等は中国から、心臓ストレステスター、人工呼吸器、CPAP等は米国ブランドを複数扱い、欧州、日本、韓国からも合わせて合計20品目以上を輸入販売している。
- ・加温加湿チャンバーは日本からの製品を取り扱っている。
- ・販売チャンネルは直販で病院、クリニックに納入している。
- ・日本企業からはホームケア用電動ベッドに関心が高い。
- ・商談では購入、代理店、合併討議を幅広く期待している。

TH02

エミネンス・インターナショナル  
Eminence International Ltd.



- 取締役：ジュラック・シーダークン
- 設立：1971年
- 本社：バンコック
- 資本金：1000万円
- 従業員：130名
- 売上高：10億4400万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：歯科用機器(ドリル、超音波洗浄機)、医療機器(血液保存冷蔵庫、自動血液エクストラクター、血小板攪拌機、血ろ過機、点滴スタンド)、ヘルスケア(血圧計、噴霧器)
- HP：www.eminence.co.th
- ・歯科用機器、血液関連医療機器から家庭用ヘルスケア製品まで80品目を扱う輸入販売業で48年の経験あり。
- ・多様な販売網で病院、大学病院、クリニック、薬局、歯科をカバーしている。
- ・日本企業とは滅菌パッケージ(ホットシールボーチ等)、血液チューブシーラー、血清遠心分離機、ヘモグロビンメーター、血圧計、テンス器(経皮的末梢神経電気刺激器)、パルスオキシメーターに関心が高い。
- ・自社ブランドでのOEM生産委託にも関心あり。
- ・商談ではOEM、代理店、購入討議を期待している。

TH03

パニチャ・コーポレーション  
Panicha Corporation Co., Ltd.



- 社長：ソムボン・シリタナ コーン
- 設立：2017年
- 本社：バンコック
- 資本金：2100万円
- 従業員：8名
- 売上高：1億500万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：ECG用電極・カフ、衛生タオル、止血テープ
- HP：www.panichacorp.co.th
- ISO：FDA
- ・医療機器輸入販売業で主にECG用電極等消耗品を扱う。
- ・病院への強いネットワークを持ち、病院80カ所に実績あり。主な顧客はDMS・KASEMRAJ・VIBHA RAM病院グループがあり。
- ・日本企業とはPOCT(臨床現場即時検査)、ICU、手術室関連医療機器に関心が高い。
- ・輸入先は中国、シンガポール、韓国、トルコとなっており、日本からの実績はなく、今回をチャンスと捉えている。
- ・商談では購入、代理店、合併討議を期待している。

TH04

エクステンシブ・リサーチ・ポリマーズ  
Extensive Research Polymers Co.,Ltd.



- 取締役：ラサミー・トリーポーンチャルーン
- 設立：1991年
- 本社：チョンブリ(タイ東部)
- 資本金：2億3100万円
- 従業員：185名
- 売上高：8億4000万円
- 事業内容：ゴム部品製造業
- 主要製品：ゴム部品(プラグ、キャップ、マウント、ダンパー)
- HP：WWW.ERPPOLYMERS.COM
- ISO：ISO9001、ISO16949
- ・ゴム、ポリマー部品メーカー。
- ・ゴム材を金属部品やプラスチック部品への接着技術を強みに、幅広い商品レンジをカバー。主に自動車、家電業界に納入、日系が多い。
- ・ゴム原料はEPDM/CRを日本、NBRを台湾から輸入。
- ・医療用シリコン材に関心あり。
- ・投資はゴムミキシングライン強化で混練機、新規ゴム成形機導入計画あり。
- ・カイゼンではトリミング、カメラ画像検査、半自動化に関心が高い。
- ・商談では技術連携、合併、販売等幅広い討議を期待している。

ドイツ

インド

マレーシア

フィリピン

シンガポール

タイ

ベトナム

TH05

## アジア・プレジジョン

Asia Precision A.T. Co., Ltd.



- 取締役：ラジーブ・ピジャン
- 設立：1997年
- 本社：チョンブリ(タイ東部)
- 資本金：10億5000万円
- 従業員：800名
- 売上高：35億7000万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：生検用針、エンジンブラケット、HVAC部品、カメラレンズブラケット
- HP：www.asiaprecision.com
- ISO：ISO9001、ISO14001、ISO16949
- ・精密メタル部品メーカー大手。
- ・CNC500台を保有し、精密機械加工技術をコアに医療・自動車・光学・航空機等多様な業界に部品を供給。
- ・医療分野では生検用針を月産約8万個生産し、タイ医療メーカーに納入。
- ・輸出はインド向けにOEM生産あり。
- ・針先端加工でシャープさ、バリの無さが常に課題で、生産スピードアップへの生産技術提案を求めている。
- ・医療用ドリル、人工股関節用システムを開発中。
- ・商談ではOEM、技術連携、合併を期待している。

TH06

## ユニオン・パイオニア

Union Pioneer Public Co.,Ltd.



- 副社長：ゴEMON・ウエムワ
- 設立：1973年
- 本社：バンコック
- 資本金：2億6200万円
- 従業員：500名
- 売上高：18億9000万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：弾性包帯、止血帯、ラバーテープ
- HP：www.unionpioneer.co.th
- ISO：ISO13485、ISO9001、ISO14001
- ・弾性ゴムメーカー大手。40年の経験で糸ゴム、ゴムシート、織物を生産し、繊維、おむつ等多様な業界に納入している。
- ・医療分野は弾性包帯等消耗品市場に実績を持つ。
- ・生産性向上のためシーリング、ラッピング等梱包工程の自動化を求めている。
- ・カイゼンではラバーシートの裁断工程、編機ニードルへのゴム糸はめこみ工程の省力化ソリューションを探している。
- ・商談では販売、代理店、合併討議を期待している。

TH07

## C.C.オートパーツ

C.C.Autopart Co., Ltd.



- 社長：ブンラート・チョデコイ
- 設立：1990年
- 本社：チャチェーンサウ県(バンコック東部)
- 資本金：1億7800万円
- 従業員：150名
- 売上高：5億2500万円
- 事業内容：医療機器製造業、自動車部品製造業
- 主要製品：歯科用治療台、介護用車椅子、病院用ベッド、精密メタル部品(自動車用)
- HP：www.ccautopart.co.th
- ISO：ISO13485、ISO16949、ISO9001、ISO14001
- ・プレス技術をコアに自動車部品OEMを28年の経験で医療機器分野に参入。
- ・生産技術はプレス、熱間鍛造、ウォータージェット切断、EDPあり。
- ・医療分野は主に歯科用治療台、介護用車椅子、病院用ベッドは自社ブランド<CC>で公立病院に納入している。
- ・排水関連機器で日系との合弁会社あり。
- ・日本企業とは高齢者向け医療機器、介護機器に関心が高い。
- ・商談ではOEM、合併、代理店等幅広い討議を期待している。

GR01

## カールカプス

Karl Kaps GmbH &amp; Co. KG



- 社長：カール・ホルガー・カプ
- 設立：1946年
- 本社：アスラー(ヘッセン州)
- 資本金：5億3000万円
- 従業員：40名
- 売上高：8億4000万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：各種マイクロスコープ(歯科用、眼科用、耳鼻咽喉手術・検査用、婦人科用)
- HP：http://www.kaps-optik.de
- ISO：ISO9001、ISO13485、FDA、CE marking
- ・医療用マイクロスコープの専門メーカー。
- ・歯科、眼科、耳鼻咽喉科、産科等での診断、治療、手術用途に幅広く対応。床移動式と固定式がある。
- ・光源内蔵、自動ズーム・フォーカス・バランス機能等を備えた新シリーズあり。
- ・70年の事業経験、継続的な開発投資、柔軟な一族経営も強み。
- ・欧州ではクラス1に分類され、世界60か国以上に輸出されている。
- ・日本での販売代理店を探している。
- ・日本からはマイクロスコープ関連部品の購入にも関心あり。
- ・商談では代理店契約、販売、購入に関する討議を期待している。

VN01

## USMヘルスケア・メディカル・デバイス USM Healthcare Medical Device Factory JSC



- 社長：ウォー・スオン・ポイ・ラム
- 設立：2012年
- 本社：ホーチミン
- 資本金：5億3600万円
- 従業員：200名
- 売上高：3億8000万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：冠動脈用ステント、心臓バルーンカテーテル、静脈内カテーテル、手術縫合糸
- HP：www.usm.com.vn
- ISO：ISO9001、ISO13485、CE marking
- ・主に心臓血管カテーテルや冠動脈用ステントの製造を手掛ける。
- ・2012年にベトナムでは初めてとなる心臓血管系低侵襲治療関連器具をサイゴンハイテクパークで生産開始。
- ・冠動脈用ステントは自社開発、金属材料の一部は外部調達。
- ・冠動脈処置に使うディスプレイやドレープ、人工骨も対応している。
- ・日本からは心臓血管系製品の生産受託に特に関心が高い。
- ・縫合糸・針の購入にも関心あり。
- ・商談ではOEM、購入、販売、代理店契約等の討議を期待。

VN02

## ニペクスコ Nipexco Co.,Ltd



- 社長：チャン・タン・フワン
- 設立：2005年
- 本社：ホーチミン
- 資本金：7500万円
- 従業員：20名
- 売上高：4億2000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：患者モニター、高圧チェンバー、筋弛緩モニター、手術器具、画像診断システム
- HP：http://www.nipexco.com/
- ・主に欧州系の診断機器、モニター類の輸入品を扱う企業。
- ・韓国製の高圧酸素チェンバーや手術室照明器具等も扱う。
- ・国内に300ユーザーを持ち、地方までカバーしている。
- ・ラオス、カンボジア、マレーシアに拠点を構え、輸出も手掛けている。
- ・日本からは最新技術の患者モニター、超音波診断機器等に特に関心が高い。
- ・商談では代理店契約、購入、合併等の討議を期待している。

VN03

## ヒップ・ロイ・メディカル Hiep Loi Medical



- 取締役：グエン・トゥアン・アイン
- 設立：2013年
- 本社：ホーチミン
- 従業員：15名
- 売上高：2億2000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：患者モニター、麻酔器、人工呼吸器、AED、吸引器、手術照明、手術台、心電計、ICU関連機器、整形外科関連製品、心臓血管診断、リハビリ機器、消耗材
- HP：hieploimed.vn
- ・ICUや手術室で使用する製品を中心に欧米メーカーの輸入医療機器を手広く扱う。
- ・主な取り扱い製品は患者モニター、麻酔器、人工呼吸器、AED、吸引器、手術照明、手術台等。心臓血管の診断機器、使い捨て消耗品や病院ベッド等も扱う。
- ・ベトナム南部に強い販売網を有する。
- ・日本からはICUや手術室用の機器、リハビリ関連機器、滅菌器等の購入に関心が高い。
- ・商談では代理店契約、購入、OEM、技術連携等の幅広い討議を期待。

VN04

## メテック・イクイップメント Metech Equipment Joint Stock Company



- 社長：ウォン・ドック・トゥアン
- 設立：2010年
- 本社：ハノイ
- 資本金：6百万円
- 従業員：22名
- 売上高：1億6000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業、医療機器製造業
- 主要製品：輸入品目：創傷ケア製品、縫合糸、吸収性止血材、手術用クリップ、滅菌袋材、生産品目：病院用ベッド
- HP：www.thietbimotech.vn
- ISO：ISO9001
- ・主に創傷ケア製品と手術関連器具の輸入販売を手掛ける企業。
- ・駆動式病院用ベッドは自社製造。
- ・日本からは、電気手術器、手術台・照明機器、吸引器、縫合糸、結紮クリップ、低侵襲製品（バルーンカテーテル、ガイドワイヤ等）に関心が高い。
- ・老化防止、免疫系活性化のためのオゾン療法関連の技術、材料や高機能の創傷ケア（自己接着シリコン、抗菌フィルム）、病院ベッドの新設計・新技術等を求めている。
- ・商談では代理店契約、OEM、合併等の幅広い討議を期待。

ドイツ

インド

マレーシア

フィリピン

シンガポール

タイ

ベトナム



# 相談テーブルのご紹介

## 事前予約制

本商談会では、商談会場内に、日本企業の皆様の海外展開に関する課題解決に役立つ相談テーブルを併設します。この機会に商談会とあわせてご活用ください。

<< 申込締切 3月3日(火) 12時00分 >>

### ▶3月17日(火)、18日(水)、19日(木) 東京・大阪会場共通

#### SD01 インド商工会議所連盟(FICCI)



インドで最大かつ最も歴史ある非政府・非営利経済団体。インドの社会的、経済的、政治的な政策提言で主導的な役割を果たしている。多様な地域商工会議所を強みとし、25万超の企業に対して人的交流やコンセンサス構築の機会を提供している。1927年設立。

#### SD02 マレーシア医療機器工業協会 (AMMI)



マレーシアの医療技術業界の主要な医療機器メーカーを代表する組織である。会員数は73社。会員企業が製造する“Made in Malaysia”の医療機器製品は、マレーシア全土の輸出額の半分以上を占めている。1989年設立。

#### SD03 マレーシア医療機器協会 (MMDA)



会員企業は地域の製造業、商社、小売り・卸し等から構成され、その多くはマレーシア国内で、医療機器、ヘルスケア製品や機器の販売に関わっている。会員数は170社。医療機器業界の代表として現場の声を政府に提言する役割も担っている。また医療機器に関する様々な調査や研修会も開催している。

#### SD04 フィリピン電子工業協会 (EIAPI)



電子機器関連企業の技術および経営能力の向上を支援している。電子製品開発センターの運営も担っており、医療電子機器をはじめとする電子製品の認証、開発支援も行っている。

#### SD05 シンガポール精密工学技術協会 (SPETA)



精密工学分野の部品・製品・機器・機械等の製造・流通を手掛けるシンガポール地場企業の代表機関。医療・航空宇宙・自動車・半導体等の多様な産業を支援しており、先進的な製造技術とインダストリー4.0の導入に向けて会員企業をリードしている。1982年設立。

#### SD06 タイ工業省 産業振興局 (DIP)



DIPは、日本をはじめとする各国の政府組織と連携し、新しいグローバルビジネスの拡大に向けて、中小企業が世界市場で競えるように中小企業の潜在能力を強化、育成している。

**SD07** タイ工業連盟 医療健康機器製造業部会 (MeDIC)



工業省所管のタイ工業連盟の中に設立された医療機器製造事業者からなる組織。会員数約63社。医療機器メーカーの国際競争力強化を目的としており工業省とも連携。2015年設立。

**SD08** ホーチミン医療機器協会 (HMEA)



医療機器産業に関する規則や政策の策定、国際取引の促進、人材育成、医療機器や健康に関する情報提供等を行っている。会員数は100以上。2001年設立。

**SD09** ベトナム商工会議所 (VCCI)



ベトナム商工会議所は1963年にハノイで設立した非政府系団体。会員数は約10,000社。ベトナムの多くの医療機器関係企業がVCCIの会員である。その役割は、医療分野に関わらず貿易、製造、農業等あらゆる分野においてベトナム企業を支援することである。

**SD10** 中小機構 J-GoodTech (ジエグテック)



中小機構が運営する、日本の中小企業と海外企業・国内大手企業を繋ぐビジネスマッチングサイト。自社製品や技術情報のPR、ニーズに合わせた企業検索ができるだけでなく、各企業と直接の情報交換や技術提案も可能です。

**SD11** 中小機構 国際化支援アドバイス



輸出入や子会社設立など、海外ビジネスでお悩みの方へ、海外展開のエキスパート・国際化支援アドバイザーが無料で相談に応じます！

**SD12** 日独産業協会 (DJW)



日独産業協会 (DJW) は、日独両国間の緊密な経済協力振興を目的とした活動を展開する非営利の公益団体である。会員数は両国併せて約1,200を数え、双方の企業、経済振興機関・各種団体、ビジネスパーソン等を連携するネットワーク機能を展開し、事業環境改善、相互連携強化による共通の利益追求と問題解決等のための共通プラットフォームの構築を目指している。

**MEMO**

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



## ▶3月19日(木) 大阪会場限定

### SD13 日本貿易振興機構 (JETRO) 大阪本部

グローバルビジネスの結接点として日本経済の発展のために。



国内約50拠点と海外54カ国74拠点のネットワークを活用し、中堅・中小企業等の海外展開支援、農林水産物・食品の輸出、対日投資の促進、調査・研究を通して我が国企業活動や通商政策に貢献します。

ジェトロは、旺盛な需要や経済連携で拡大が見込まれる海外市場等における、中堅・中小企業等の販路開拓や拠点設置、現地進出企業の活動円滑化を支援しています。具体的には、官民の支援機関等で構成される「新輸出大国コンソーシアム」の事務局を担い、個別企業のニーズに応じてきめ細やかにサポートするとともに、グローバル人材の活躍、越境ECの活用、フロンティア市場の開拓、知的財産の活用、日本の魅力発信などを通じて、日本企業の海外展開を支援しています。

### SD14 株式会社日本貿易保険 (NEXI)

安心してください。貿易保険に入っていれば大丈夫!



日本貿易保険 (NEXI) は政府が100%出資する貿易保険事業者です。貿易保険は日本の輸出を支援する国の保険制度であり、海外バイヤーの信用リスクやカントリーリスクによって、代金回収ができないことによる損失等をカバーします。船積み実施後の保険カバー率は、90~100%です (保険商品によって異なります)。

また、NEXIでは保険をかけるすべてのバイヤーの信用調査を行い、格付を付けていますが、中小企業または農林水産業者の方は、海外バイヤー8社まで無料で調査サービスがご利用可能です (調書の内容は開示できません)。

### SD15 テュフズードジャパン株式会社

第三者認証を通じて、世界に通用する製品開発をサポート



テュフズードは、安全、安心、かつ持続可能なソリューションを提供し、信頼されるパートナーであり続けています。試験、検査、認証、そして監査を専門に、全世界に1,000以上の拠点を置き、24,000以上の従業員と共に活動します。自然界・デジタル界においてより安全かつ持続可能な未来を創造するため、テュフズードはこれからも信頼を提供し続けます。

さらに、医療機器認証機関のグローバルリーダーとして、組織が医療制度に伴うリスクの新たな側面を管理できるようなお手伝いをし、医療の未来を支えています。

## お申込みは中小機構のホームページで!

<https://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/favgos0000002sp3.html>

※お申込み多数の場合、ご希望に沿えない場合がございますので、お早めにお申し込みください。



# CEO商談会参加企業の皆様へ ～J-GoodTech 活用のご案内～

海外企業との面談後は、海外企業との関係継続のために、J-GoodTechをご活用ください！

## ログイン方法

### step 1

ジェグテックトップページ  
(<https://jgoodtech.jp/pub/ja/>)  
右上の「ログイン」ボタンをクリック



### step 2

ログイン画面にて、  
登録しているメールアドレスと  
パスワードを入力し、  
「ログイン」ボタンをクリック  
※パスワードを忘れた方は「パスワード再発行」  
をクリック



### step 3

無事にログイン完了。  
企業検索にて商談を実施した企業を検  
索してみましょう。



次面でお問い合わせ機能の活用方法をチェック！

J-GoodTech 今回の商談の「サンクスレター」を送ってみましょう！

# お問い合わせ機能のご利用について

本日お会いした海外企業とJ-GoodTechを活用して連絡を取りましょう！

## step 1

本日商談した企業/関心のある企業を検索しましょう。

商談会に参加した海外企業はJ-GoodTechにも登録されています。

ぜひ企業検索をおこない、商談を実施した企業と連絡を取ってみましょう。

企業検索ではフリーワード検索の他に国、業種、従業員数などで絞り込みを行うことが可能です。



## step 2

本日商談した企業/関心のある企業にお問い合わせをしましょう。

お問い合わせ機能を活用することで企業のご担当者様に直接ご連絡をいただくことが可能です。本機能では、メッセージの他にワード、エクセル等の資料を添付することも可能です。



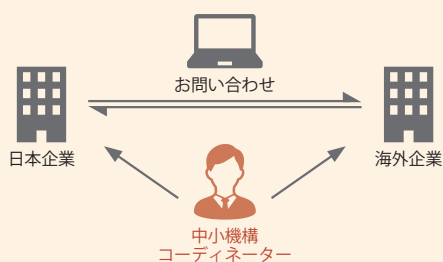
## — お問い合わせを活用するメリット —

### CASE 1

**Q:** 商談先とのコミュニケーションにおいて言語面、商習慣の面で不安がある。

**A:** 中小機構には海外企業とのやりとりが可能な専門家がいます。

お困りの際はぜひご利用ください。



### CASE 2

**Q:** 海外企業からの連絡が途絶えてしまった。

**A:** 中小機構は、現地協力機関とも連携を取り、継続的なコミュニケーションをサポートします。このようなケースもまずは専門家にご相談ください。





## 会場案内

### 東京会場

東京コンファレンスセンター・有明4階

〒135-0063

東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー



#### ▶アクセス

ゆりかもめ 有明駅 徒歩4分

東京ビッグサイト駅 徒歩4分

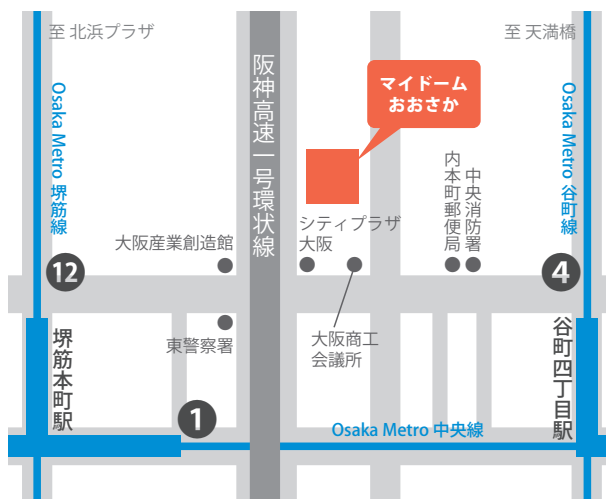
りんかい線 国際展示場駅 徒歩5分

### 大阪会場

マイドームおおさか3階

〒540-0029

大阪府大阪市中央区本町橋2-5



#### ▶アクセス

Osaka Metro 堺筋線

「堺筋本町」駅 12号出口 徒歩6分

Osaka Metro 中央線

「堺筋本町」駅 1号出口 徒歩6分

Osaka Metro 谷町線

「谷町四丁目」駅 4号出口 徒歩7分

#### — 商談会参加に関するお問い合わせ —

医療機器CEO商談会&セミナー事務局

担当 市川、土山、大島

TEL 03-6407-9367

MAIL medical-ceo@pasia.co.jp

#### — 商談会事業に関するお問い合わせ —

独立行政法人中小企業基盤整備機構

販路支援部 販路支援課

担当 五十嵐、木村

TEL 03-5470-2375

MAIL ceo-network@smrj.go.jp

## 「医療機器CEO商談会&セミナー」特設サイト

<https://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/favgos0000002sp3.html>

